Nureva® HDL300 audio conferencing system

QuickStart Guide





目次

はじめに	4
設置	4
HDL300 Recommended room size	4
Dual HDL300 Recommended room size	4
Mounting independently on a wall	5
Mounting above or below a flat panel display	7
Other mounting considerations	8
ソフトウェア	9
Install Nureva Console client for Windows	9
Launch Nureva Console client	
Set HDL300 system as the default audio device	13
Enabling remote management	
Update HDL300 firmware	
Additional device Settings	
Aux in	
Aux Out $\pm - 1$	
How to enable Active Zone Control	
Configure your zone size	
Toggle between Full and Partial zone	
Dual HDL300 configuration	
The LEDs on the HDL300 system	
LED volume indicators	
The LEDs on the HDL300 connect module	
赤外線リモコン	
The remote control allows user to:	
Remote control recalibration	
Remote control codes	
Troubleshooting	
キャリブレーション	
Autocalibration	
Recalibrate	
Technology	51
USB ケーブル	
USB 2.0	



USB Type C	52
USB Extender	52
Ethernet cable	53
トラブルシューティング	54
HDL300 システムが応答しない	54
Windows10 使用時に Nureva Console Client でデバイスが認識されない	55
Nureva Console Client 立ち上げ時に HDL300 が認識されない	57



はじめに

このたびは Nureva 社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。 ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しい取り扱い方法をご理解いた だいた上で末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

お読みになった後はいつでも見られるところに保管しておいてください。

ご不明な点は最終ページ記載の連絡先にお問い合わせくださいますようお願い申し上げ ます。

設置

HDL300 音声会議システムは、最大 7.6 x 7.6m までの中規模な会議スペース向けに、 Dual HDL300 は最大 9.1m x 15.2m までの大規模な会議スペース向けに設計されています。 設置する部屋の天井高が 2.4m 以上あることを確認してください。これより低いと最適な パフォーマンスを発揮できなくなる恐れがあります。

HDL300 Recommended room size

- Minimum: 2.4 x 2.4m
- Maximum: 7.6 x 7.6m

Dual HDL300 Recommended room size

- Minimum: 2.4 x 2.4m
- Maximum: 9.1m x 15.2m



Mounting independently on a wall

下図を参考に壁への取り付けをすると、最適なマイクの集音を得ることができます。



最大推奨設置高は 3.0m です。



HDL300のパフォーマンスを最大限に発揮するために、なるべく部屋の中心に設置するようにしてください。



Dual HDL300 の設置は、部屋をカバーできるように適切な間隔で設置されていれば、対向する壁面や隣接する壁面に設置することができます。集音範囲は多少重なる程度が理想的です。最も適した配置は、長辺側の壁面に2台サウンドバーを設置することです。





Mounting above or below a flat panel display

マイクは、サウンドバーの下端に沿って設置されています。マイクの集音を最適化する ために、設置場所が以下の要件と推奨事項を満たしていることを確認してください。



サウンドバーは壁と同じ高さに設置してください。マイクの集音を最適化するために、 マイクアレイは壁と同じ高さにする必要があります。

本機をマウントやスタンドに吊るす場合は、マイクの下におよそ 10cm 程度のスペース を確保することを推奨します。







Other mounting considerations

その他の HDL300 システムの設置についての注意点を下記に記します。

- 設置高が高すぎると集音性が低下します。(最大推奨設置高 3.0m)
- HDL300 システムと壁の端との間には十分な距離を確保してください。
- ファンを備えているハードウェアの上には設置しないでください。マイクの集音に 干渉する恐れがあります。
- 凹んだ場所への設置は避けてください。
- 音を反射する壁面に対向して取り付けないでください。
- Dual HDL300 システムを使用する場合、各サウンドバーの間は、約 6.1~7.6m 程度 空けてください。



ソフトウェア

Nureva Console client ソフトウェアを使用すると、下記の機能を使用することができます。

- HDL300 システムのファームウェアの更新。
- 室内のコンピュータから HDL300 の設定を管理する。
- HDL300 システムを Nureva Console cloud に登録し、リモートで管理する。

Nureva Console client ソフトウェアは、OS が以下の要件を満たしている必要があります。

Windows 10	.NET Framework 4.7.2 以上
macOS	macOS 10.15(Catalina)および 10.14(Mojave)

注意: macOS 11(Big Sur)は 2021 年 6 月時点では完全にはサポートされていません。

Install Nureva Console client for Windows

注意: セットアップには管理者権限でのアクセスが必要です。

Nureva Console client を下記からダウンロードしてください。

https://audiobrains.com/download/nureva/

ダウンロードした exe ファイルを開き、手順に従ってコンピュータに Nureva Console client をインストールします。



HDL300 システムの接続

- 付属の USB ケーブルを使ってコネクトモジュールの USB-B ポートに接続します。
- USB ケーブルをコンピュータの USB-A ポートに接続します。
- 付属のイーサネットケーブルをコネクトモジュールの RJ45 ポートに接続します。
- イーサネットケーブルを、サウンドバー背面の RJ45 ポートに接続します。
- 付属の電源アダプタをコネクトモジュールに接続します。



Integrated microphone and speaker bar



Dual HDL300 システムの接続

- 付属の USB ケーブルを使ってコネクトモジュールの USB-B ポートに接続します。
- USB ケーブルを室内のコンピュータの USB-A ポートに接続します。
- 付属のイーサネットケーブルをコネクトモジュール各 RJ45 ポートに接続します。
- イーサネットケーブルを、各サウンドバー背面の RJ45 ポートに接続します。
- 付属の電源アダプタをコネクトモジュールに接続します。



Integrated microphone and speaker bar



Launch Nureva Console client

- Nureva Console client を起動します。
- HDL300 システムが自動的に検出されます。
 注意:システムが検出されない場合は、USB 接続と電源接続を確認してください。
- Continue を選択します。

Nureva [®] Console client	-	×
Welcome to Nureva [™] Console client		
HDL200 Connected		
Continue		



Set HDL300 system as the default audio device

HDL300 システムを WEB 会議で使用するためには、サウンド設定で、デフォルトオーディオデバイスとして設定する必要があります。

「Open sound settings」を選択し、コンピュータのサウンドコントロールパネルを開き ます。

※本項目では Windows を例に説明します。





Windows のサウンドコントロールパネル

- 再生(Playback)タブを選択します
- HDL300(エコーキャンセリング・スピーカーフォン)」を選択します
- パネル下部のドロップダウンメニューから「既定のデバイス」を選択します
- もう一度 HDL300(エコーキャンセリング・スピーカーフォン)」を選択します
- パネル下部のドロップダウンメニューから「既定の通信デバイス」を選択します



同様に入力側(マイク)設定も行います

- 録音(Recording)タブを選択します
- HDL300(エコーキャンセリング・スピーカーフォン)を選択します
- パネル下部のドロップダウンメニューで、「既定のデバイス」を選択します
- もう一度 HDL300(エコーキャンセリング・スピーカーフォン)| を選択します
- パネル下部のドロップダウンメニューから「既定の通信デバイス」を選択します

Sound		×
Playback R	ecording Sounds Communications	
Select a re	cording device below to modify its settings: Echo Cancelling Speakerphone HDL300	

設定が完了したら OK を押して Nureva Console client に戻り、「Next」を選択します。



サウンドコントロールパネルの再生タブ、録音タブで HDL300 のプロパティを開き、全般 タブにあるデバイス名を変更し、OK を押します。

設定が完了したら Nureva Console client に戻り、「Next」を選択します。



Enabling remote management

リモートマネジメントの設定を行うと、複数の部屋にある HDL300 をリモートで一元管 理することができます。

リモートマネジメントを行うには Nureva Console cloud と呼ばれるブラウザベースのア プリケーションを使用します。

() Design	Devices				© Secol device
			6 2 Al good Barringe	2	
					(1) the sector(2)
	Decke	Report Agence 1	Territori	Terta.	Artista
	63662 ×0.00	Rayes 1	**	• 01m	***
	000 -0.0	Appre 2	**	• 0-0w	
	-0.00	Appen 3	and Containe and a second	• 0 time	
	E223 -0.00	6 ₁₀ m 4		 Other 	***
	63003 10100	Root S	10.	 Orixe 	
	GBB3 +(1,1)	Race &	**	 Orane 	
	000 -0.01	Appen 7		 Depresented 	
		Room B	44	 Cathe unphygeet 	
	0000 -0.00	Rook S	44	• 01w	***
	CHER HOUSE	Room 10	14	· Orine	
				teris propaga 🔒 👘	x-x#x C 3
	. 6 5 5 5 5 -	y & ty Ya ty Pa t	221222Q		

Nureva Console cloud では、それぞれの部屋にある HDL200 および HDL300 の死活監視 やファームウェアアップデート、Device Setting を行うことができます。

Device Setting については 26 ページ、Additional Device Settings を参照してください。



注意: Nureva Console cloud を使用するには、Nureva Console client がインストールさ れたコンピュータと HDL300 が USB 接続され、かつコンピュータがインターネットに接 続されている必要があります。





Nureva Console cloud を使用するには下記の手順に従ってください。

Nureva Console client		- 🗆 ×
nù reva:		\$ \$ \$
HDL300		
① System information	System information	A Manage remotely
⇒ Device settings		
	Nureva HDL300 Audio conferencing system	Release notes
	Hardware	~
	Need help? Visit our HDL30	0 support page

Step1: Nureva Console clientの System Informationで Manage remotely を選択します。



Step2: Remote manage your devices のウィンドウ下部にある、「Enable remote management」ボタンを選択します。





Step3: Create account を選択するとインターネットブラウザが立ち上がります。 画面の手順に従って Nureva Console cloud のアカウントを作成します。

Nureva Console cli	ent	-	×
	Enable remote management for HDL200		
	<section-header>Step 1: Create account r sign in to Aureva Console cloud Step 2: Click 'Enroll Device' button in Aureva Console cloud Step 3: Click 'Generate enrollment code' button below Step 4: Cap 4: Cap enrollment code and paste it into Aureva Console cloud Cap 4: Cap enrollment code and paste it into Aureva Console cloud Cap Cancel enrollment code</section-header>	5 0 0 0	

1. ブラウザに表示された画面より、アカウントへのサインインに使用するメールアドレ スを入力してください。

nùreva
Create a Nureva Console account
This single account will be used to remotely manage your Nureva devices
Email
Next
Help

Already have an account? Sign in



2. Nureva から送られるメールに記載されている「Verify」リンクを押して、メールアド レスを確認してください。

ブラウザが立ち上がり、登録フォームが開きますので、必要項目を入力してください。

Welcome to Nureva	Console
Let's create your acc	ount
Name	
First Name	
Last Name	
Password	
Password	۵
Confirm password	Ð
Security question and	d answer
Select a question	•
Ånswer	۵
gree to the Nureya Software License Create account	and General Terms of

- **注意**: パスワードは 10 文字以上で、
 - ・小文字のアルファベット
 - ・大文字のアルファベット
 - ・数字
 - ・記号

が最低1つは含まれている必要があります。

またパスワードには_(アンダーバー)は使用できません。



Security question and answer のプルダウンメニューを開くと下記の質問が選択できます。 お好きな質問を選び、Answer 欄に答えを記入してください。 質問の内容は予告なく変更する場合があります。

What is the name of your first stuffed animal?

What did you earn your first medal or award for?

What is your favorite security question?

What is the toy/stuffed animal you liked the most as a kid?

What was the first computer game you played?

What is your favorite movie quote?

What was the mascot of the first sports team you played on?

What music album or song did you first purchase?

What is your favorite piece of art?

What was your grandmother's favorite dessert?

What was the first thing you learned to cook?

What was your dream job as a child?

Where did you meet your spouse/significant other?

Where did you go for your favorite vacation?

Where were you on New Year's Eve in the year 2000?

Who is your favorite speaker/orator?

Who is your favorite book/movie character?

Who is your favorite sports player?

3. Create account ボタンを押すとアカウントが作成されます。

メールアドレスと設定したパスワードを使用し、Nureva Console Cloud にログインして ください。

注意: 登録を完了するまでは、Nureva Console client を閉じないでください。



Step4: ブラウザから Nureva Console cloud の「Enroll device」を選択します。

Step5: Nureva Console client で「Generate enrollment code」を選択します。

注意: Nureva Console client を閉じていた場合は、セットアップ後に再度起動し、 「Generate enrollment code」をクリックしてください。





Step6:「Copy」を選択し、Nureva Console cloud の「Enter code」ボックスに登録コードを貼り付け、「Next」をクリックします。

Nureva Console client	
Enable remote management for HDL200	
Step 1 Create seconds of sign in to Nerves' Conside cloud	3 Q
Citch trend Device button In C Bock Nerves Consols datal Sep 2: Citch "Garande enrollment code" button below	Enter enrollment code
Step 4: Copy involument code and paste It Into Nurriva Console doud	To generate this code run the Nureva" Console client on the computer connected to your device.
	Enter code
	Next
	Download Nureva" Console client

ブラウザのポップアップで「Allow」を選択し、デバイスの登録を続行します。

Enter code
Allow device enrollment? New Organization will be able to manage this audio device both remotely using this web application and locally using the Nureva [®] Console client application.
Deny Allow



Step7: 組織内でデバイスを識別するために、room name や tags といったデバイスの追加情報を入力します。

「Save」を選択します。

下図のように、デバイスリストにオーディオデバイスが表示されます。

Nureva ^{te} Console X +					- 0 ×
← → C (# console.nureva.co	m/dashboard/devices		*		I
@revo					0 0
Devices	Devices				Enroll device
	Device	Room name	Firmware version	Status	Actions
	HDL200	CA-Boardroom-1	1.0.34036	Online	
			Sitems per page:	1-10f1♥ <	< > >1

以上で Nureva Console cloud を利用できる準備が整いました。

各デバイスの設定、監視をウェブブラウザを介して行うことができます。

なお、ローカルでの設定は引き続き Nureva Console client 経由で行うことができます。

注意: デバイスは複数のアカウントへの登録はできません。別のアカウントに登録を行いたい場合は、Actions の項目から Remove を選択していただき、登録を解除してから別のアカウントに移行してください。

1つのアカウントに登録できるデバイスの数に制限はありません。



Update HDL300 firmware

Nureva Console にファームウェアのアップデートを示すメッセージが表示されている場合、デバイスは現在最新の状態ではないため、アップデートする必要があります。

Nureva Console クライアントを起動すると、ファームウェアのアップデートが可能な場合は通知画面が表示されます。

青い「Update now」ボタンをクリックして、ファームウェアを更新します。



ダウンロードとアップデートのプロセスが開始されます。アップデートが完了したら、 Nureva Console Client のダッシュボードが利用できるようになるまで、ステップを進め ます。



nùreva		\$ \$
HDL300		
 O System information ⇒ Device settings 	System information	Manage remotely
	Nureva HDL300 Audio conferencing system	Release notes
	Check for firmware update	License agreement
	Hardware Need help? Visit our HDL300	support page

注意: ファームウェアのアップデート中は、HDL300 システムの通話ができなくなりま す。パソコンの電源を切ったり、電源プラグを抜いたり、機器を外したりしないでくださ い。

ファームウェアのアップデート後は、コンピュータを再起動する必要があります。 場合によっては、コンピュータと HDL300 システムの間の USB ケーブルを一度抜いて再 接続する必要があります。

これで HDL300 のファームウェアアップデートは完了です。音声品質を確保するため に、テスト通話を行うことをお勧めします。



Additional device Settings

この項目では音質の調整や外部入出力、Active Zone Control に関する設定について説明 します。

設定を行うには Nureva コンソールクライアントを開き 「Device settings」を選択してくだ さい。

以下のいずれかのオプションを選択します。

Microphone

Pickup		
O Mono		
◯ Stereo		
Show troubleshooting		
Microphone volume gain		
Adjust only if other callers are having	trouble hearing you.	

マイクシステムをモノラル入力またはステレオ入力に設定します。

- Mono
- Stereo

Microphone volume gain

Show troubleshooting スイッチを右側にスライドさせると、Microphone volume gain を 操作することができます。

この設定は HDL300 で集音した音声が遠隔地の参加者にとって大きすぎたり小さすぎた りするような状況を想定しています。

スライダーは一番左に設定すると-6dB、一番右に設定すると+12dBとなります。

この設定は通常操作する必要はなく、コンピュータの入力ボリュームで調整が可能な場合がほとんどです。



Speakers

Speakers	
Treble	
Bass	•
Play sound test	

スピーカー出力の Treble と Bass の調整、サウンドテストを実施します。

- Treble
- Bass
- Play sound test

※Play sound test を行うにはデバイス名が英数字である必要があります。 詳しくは 15 頁をご参照ください。

Treble フィルターと Bass フィルターの周波数特性は下記の通りです。





~

Audio processing

Audio processing

This device continuously auto-calibrates for optimal audio quality. Adjust these settings only if you are experiencing problems.

Echo reduction

If remote users, while speaking, hear voices in the room cutting out, select a lower setting. If remote users can hear their own voices echo, select a higher setting.

O Low

Medium (Recommended)

O High

Noise reduction

If remote users hear voices in the room cutting out, select a lower setting. If remote users hear background noises such as HVAC or fans, select a higher setting.

O Low

Medium (Recommended)

) High

Recalibrate

Use recalibrate when the room changes significantly to quickly optimize audio. This will play a sequence of sounds in the room. Please ensure the room is quiet.

Start



Echo reduction

エコーリダクションの設定を行うことができます。

遠隔地ユーザーが話しているときに、音声が途切れでしまう場合は、「Low」を選択してく ださい。自分の声が返ってきてしまう場合は、設定値を高くしてください。

- Low
- Medium
- High

Noise reduction

ノイズリダクションの設定を行うことができます。

室内の音声が遠隔地へ途切れて送られてしまう場合は、「Low」を選択してください。空調 や扇風機などのバックグラウンドノイズが聞こえる場合は、設定値を高くしてください。

- Low
- Medium
- High

Recalibrate

Start ボタンを押すとキャリブレーションを手動で行うことができます。

設置後や部屋の構成が大きく変化したときに再キャリブレーションを実施すると、Nureva システムを素早く最適化することができます。

システムキャリブレーションについての詳細はキャリブレーションの章をご覧ください。



Auxiliary Ports

1

Nureva Console では、さまざまなオーディオシステムとの相互運用のために、AUX Out の設定を変更することができます。

AUX ポートの既定レベルは下記のとおりです。

HDL300 Auxiliary ports	Vrms	Gain	
Aux Out (Mic level)	Max 0.23 Vrms (0.65 Vp-p)*	-10.5 dBu	
Aux Out (Line level)	Max 0.92 Vrms (2.60 Vp-p)*	+1.5 dBu	
Aux In	Max 1.00 Vrms (2.83 Vp-p)	+2.2 dBu	
* Assumes a 10k Ohm load			

AUX ポートへの接続はすべて 3.5mm のアンバランス伝送となります。 ピンアサインは下記の図のとおりです。





Aux in

AUX Input に入力された音声は、USB Far End 音声とミックスされスピーカーから出力されます。

また、AUX Input に入力された音声は USB Far End 音声と同様に AEC リファレンスとして処理されます。

注意: AUX 端子を使用する際は、必ずスリープモードを解除してください。



Aux Out モード

Mic level / Line level

この設定では、AEC 処理された HDL300 マイクの音声を AUX Output から出力します。 USB 接続なしでも使用が出来るため、外部システムへの統合も可能です。 出力レベルを Mic level / Line level から選択が可能です。



HDL300 Auxiliary ports	Vrms	Gain	
Aux Out (Mic level)	Max 0.23 Vrms (0.65 Vp-p)*	-10.5 dBu	
Aux Out (Line level)	Max 0.92 Vrms (2.60 Vp-p)*	+1.5 dBu	



Speaker out

AUX Input

この設定では、Far End 音声を外部スピーカーで再生します。出力はモノラル信号で、 HDL300 のスピーカーは無効になります。

Near End 音声は USB で送られます。AEC を最適化するためにはアンプのボリュームは 固定し、音量調整はコンピュータから行うことを推奨します。





Mixed signal

この設定では Near End 音声と Far End 音声のミックス音声を Aux Output から出力します。

Near End 音声は USB で送られます。

この設定は録音機器や補聴器を接続するときに役立ちます。





Sleep mode

Sleep mode

Allow the system to go into power-saving mode.

If the HDL300 is connected via an auxiliary port, disable sleep mode.

スリープモードを有効化するには、スイッチを右側にスライドしてください。

コンピュータから USB ケーブルが抜かれるか、コンピュータがスリープ状態になると約2分後にスリープモードが作動します。

スリープモード中はサウンドバーとコネクトモジュールの System Status LED が消灯します。

スリープモードから復旧させるには、USB ケーブルをコンピュータに挿し、スリープモ ードを解除してください。

注意: Nureva Console でスリープモードを有効化してから機能が適用されるまで約1時間かかります。

注意: AUX 端子を使用する際は、必ずスリープモードを解除してください。



Active Zone Control

アクティブゾーンコントロールは、HDL300システムのマイクの集音エリアを部屋の特定 の部分のみに設定することで、部屋の一部の音声だけをクリアに集音することができます。



例えば、アクティブゾーンコントロールを有効にすると、プレゼンターが部屋の前で動き 回ってもクリアな音声が得られます。

アクティブゾーンの外にいる聴衆の音は集音されにくくなります。



How to enable Active Zone Control



・Active Zone Control の項目を開きます。

・Enable Active Zone Control のスイッチを右にスライドさせて、アクティブゾーンコン トロールを有効にします。



Configure your zone size



・Select zone type(configurable)を選択すると、ゾーンサイズを調整することができます。

・アクティブゾーンのサイズを調整するには、ゾーンをドラッグするか、Width と Length の値を入力します。

単位は Feet(フィート)と Meters(メートル)から選択することができます。



サウンドビジュアライゼーション機能を使用すると、エリア内のどこで発言されているか 可視化することができます。

Start mapping sounds を押して集音エリア内で発言すると、下図のようにゾーンに青い ドットが表示され空間のどこで音が拾われているかを示します。

設定したいアクティブゾーンの場所で発言し、歩いたりしてみましょう。すべての話す場 所がはっきりと聞こえるように、パーシャルゾーンのサイズを調整します。

このドットは、Clear を押すまで表示され続けます。このドットの位置は、空間内の理想 的なアクティブゾーンのサイズを特定するのに役立ちます。

Stop mapping を押して、このサウンドビジュアライゼーション機能を終了します。



View approximate sound locations over time as you move around the room.

注意: ゾーンのカスタマイズが完了したら、一度 Enable Active Zone Control をオフにして、Device Setting 上部にある Refresh ボタンを押してください。 その後 Enable Active Zone Control をオンにすると設定が保存されます。



Toggle between Full and Partial zone

アクティブゾーンが有効な状態で、赤外線リモコンの F2 ボタンを押すと、フルゾーンと パーシャルゾーンが切り替わります。



Dual HDL300 configuration

パーシャルゾーンに切り替えると、Dual HDL300 の 2 つ目のサウンドバーのマイクがオ フになりますのでご注意ください。フルゾーンに戻すと、両方の HDL300 システムが使用 できます。



The LEDs on the HDL300 system

サウンドバー本体 LED の色は、それぞれの状態を反映しています。サウンドバー本体 LED の明るさは、「Dim」、「Bright」、「Off」の3つのレベルがあります。LED の明るさを変更するには、リモコンの「F1」ボタンを押します。

下の表は、各 LED の状態とその意味を示しています。

LED light state	Reason	Illustration
赤点灯	着信中のミュート	
白点灯	システム動作中	
流れる白	システム起動中	×1
青点灯	通話中	
流れ <mark>る青</mark>	着信	
赤点灯	エラー	



LED volume indicators

サウンドバー本体 LED は、スピーカーの出力ボリュームに合わせて変化します。

ポリュームアップ	
ポリュームダウン	- •
最大ポリューム	Max Volume +
最小ポリューム	- Min Volume



The LEDs on the HDL300 connect module

HDL300 システムのコネクトモジュールの背面にある LED は、ユニットのステータスを示します。LED の状態とその意味は以下の通りです。

電源 LED

電源が入っているかどうかを確認するには、電源 LED を確認してください。

緑点灯:電源が接続されている

消灯 :システムに電源が入っていない



コネクトモジュールとサウンドバーの接続

コネクトモジュールとサウンドバーの接続を確認するには、RJ-45 コネクタの LED を確認してください。

緑消灯 / 黄色点滅: IP ネットワークに接続されています。

緑点灯 / 黄色点滅:サウンドバーに接続されており、正常に機能しています。

緑点滅 / 黄色点滅:ポートは動作しているが、設定が間違っています。これは IP ネットワークに接続されたイーサネットスイッチにサウンドバーを接続した場合に起こる可能 性があります。

緑点滅 / 黄色消灯: PoE (Power over Ethernet) エラーにより、ポートがシャットダウンしました。これは、ポートが電力を消費しすぎて、安全のためにシャットダウンしたことが原因と考えられます。





システムステータス LED

システムステータス LED は、コネクトモジュールの全体的なステータスに関する情報を 提供します。このランプを確認することで、いくつかの基本的な情報を知ることができま す。

緑点灯 :システムの動作中

緑消灯 :スタンバイモード

- 赤点灯 :システムエラー
- 橙点滅 :ファームウェアのアップデート中

LED オフ:システムが動作していません

赤緑点滅:ファームウェアが正しくありません

橙緑点滅:コネクトモジュールまたはサウンドバーが連続リセットモードになっていま す。イーサネットケーブルを抜いてください。LED が緑になる場合は、サウンドバーの不 具合の可能性があります。





赤外線リモコン



The remote control allows user to:

付属のリモコンを使用して、下記の機能をコントロールすることができます。

- 通話の応答と終了:「Answer Call」と「End Call」ボタンを押すと、コンピュータ に通話の応答/終了のコマンドが送信されます。
- ミュート:「Mute」ボタンを押すと、コンピュータに通話をミュートするコマンド が送信されます。
- ボリュームアップとボリュームダウン:「Volume up」「Volume down」ボタンを押 すと、コンピュータにコマンドが送信され、コンピュータのマスターボリュームを 調整することができます。
- LED の照度: 「F1」ボタンを押すと、サウンドバー本体 LED の照度が OFF、Dim、 Bright と切り替わります。
- Active Zone Control: Active Zone Control が有効の場合、「F2」ボタンを押すとフル ゾーンとパーシャルゾーンのカバー範囲が切り替わります。
 Active Zone Control の詳細については、Active Zone Control の章を参照してください。

注意: リモコンを使って通話を開始することはできません。また、すべての会議システム との互換性を保証するものではありません。



Remote control recalibration

下記の手順でリモコンのボタンを操作することで、再キャリブレーションを開始することができます。

- 「F4」ボタンを5回素早く押します。
 サウンドバー本体LEDの左端が青色点滅します。
- 2. 「Mute」ボタンを押します。
- 3. HDL300の再キャリブレーションが開始されます。



Remote control codes

HDL300 のリモコンは、NEC の赤外線伝送プロトコルを採用しており、キャリア周波数は 38kHz と規定されています。HDL300 の制御に赤外線送信機を使用する場合は、以下のコ ードをプログラムしてください。

Function	Code
Call Answer	48 77 0A F5
Call Hang-up	48 77 0C F3
Mute	48 77 1F E0
Volume down (-)	48 77 1C E3
Volume up (+)	48 77 07 F8
F1	48 77 05 FA
F2	48 77 0F F0
F3	48 77 0B F4
F4	48 77 06 F9

Troubleshooting

- リモコンが正常に動作しない場合は、以下をお試しください。
- HDL300 の LED 上部にリモコン受光部があります。リモコンをサウンドバー中央 に、90 度の角度で向けてください。
- HDL300 に近づいてください(最適な範囲は 6m 以内)
- リモコンと HDL300 の間に障害物がないことを確認してください。
- 電池を交換してください。



キャリブレーション

HDL300 システムには、"オートキャリブレーション"と"リキャリブレーション"の 2 種類 の校正方法があります。HDL300 システムではオートキャリブレーションが常に行われて いるので、通常は初回セットアップ時以外にユーザーやインストーラーが手動でリキャリ ブレーションを実行する必要はありません。

Autocalibration

オートキャリブレーションは HDL300 システムの電源が入っている間、継続的に行われます。

オートキャリブレーションプロセスを開始したり維持したりするためにユーザーが操作 する必要はありません。システムは通常、十分なキャリブレーションデータを集めるのに数 分かかり、時間の経過とともに微調整を続けます。

Recalibrate

リキャリブレーションは、数秒でシステムをキャリブレーションするプロセスです。リモ コンのボタン操作や Nureva コンソールクライアントを使って、手動でキャリブレーション を開始することができます。リキャリブレーションは、約 20 秒で完了します。

初回セットアップ時には、リキャリブレーションを行うことを推奨します。

リキャリブレーションはいつでも手動で開始できますが、通常は部屋の構成が大きく変わったときに使用します。リキャリブレーションを行ったあとは、HDL300システムや家具の 位置を変えないでください。

また、リキャリブレーション中は物音を立てないようにしてください。

通話中にリキャリブレーションを開始することは可能ですが、リキャリブレーションが行われている間は、お互いの声は聞こえず、キャリブレーション音も対向先へ送られます。 マイクとスピーカーは一時的に通話から切り離され、完了すると通話が再開されます。



Technology

HDL300 システムのキャリブレーションプロセスでは、空間内の家具やその位置の変化、 サウンドバーの移動、部屋にいる人の数や位置の変化など、空間に関するデータを測定しま す。

このデータをもとに空間内の反射音を消去し、クリアな音声をピックアップすることがで きます。

HDL300 システムのオートキャリブレーションは、ピンクノイズに似た信号を小音量で出 力することで機能します。

オートキャリブレーション信号の音量は、部屋のサイズや暗騒音の大きさによって差が出 ることがあります。

小さな部屋で暗騒音が少ないと、オートキャリブレーション信号の音量が大きく感じられることがあります。



USB ケーブル

USB 2.0

HDL300 システムの USB ポートは USB 2.0 Hi-Speed です。HDL300 システムに接続す るケーブルおよび USB デバイスは、USB 2.0 Hi-Speed の仕様に準拠する必要があります。 USB 2.0 Full-Speed のホスト機器を使用すると、機能が制限されることがあります。 HDL300 システムへの接続には、必ず USB 2.0 Hi-Speed デバイスを使用してください。

USB Type C

HDL300 は USB Type A to USB Type B ケーブルの使用以外に、USB Type C 接続にも対応しています。

USB Type C 接続には 2 つの方法があります。

・USB Type C to USB Type B ケーブルによる接続

Nureva では、UGREEN 社 USB 2.0 Type C to Type B ケーブルをテストし、推奨しています

・USB Type C OTG アダプタによる変換

Nureva では、CableCreation 社 USB-C OTG to USB-A アダプタをテストし、推奨しています。

USB Extender

HDL300 では、USB エクステンダーを使用することができません。
 HDL300 コネクトモジュールへは、長さ 5m 以下の USB ケーブル1本でコンピュータに
 直接接続してください。エクステンダーを使用すると、レイテンシーの増加やデータパケットのドロップにより、音声会議の品質が低下する可能性があります。



Ethernet cable

HDL300 システムには PoE ケーブルとして、15m の Cat 6a SSTP(Screened Shielded Twisted Pair)26 AWG ケーブルが1本付属しています。

より長いケーブルが必要な場合は、以下の仕様のイーサネットケーブルを使用してくだ さい。

- ・Cat 5e 以上
- SSTP (Screened Shielded Twisted Pair)
- ・ケーブル長が 50m 以下の場合、26AWG 以上のケーブル
- ・ケーブル長が 75m 以下の場合、24AWG 以上のケーブル
- ・ケーブル長が100m以下の場合、23AWG以上のケーブル

HDL300 システムの RJ-45 ポートは Power-over-Ethernet (PoE) 規格に準拠していま すが、これらのポートをネットワークの標準的なイーサネットポート (IEEE 802.3) に直 接接続することはできません。

そのため、ルーターやネットワークスイッチを接続しないでください。

このプロトコルは、コネクトモジュールと HDL300 サウンドバーを接続するためだけに 使用されます。



トラブルシューティング

HDL300 システムが応答しない

コネクトモジュールやサウンドバーに接続されているイーサネットケーブルを素早く切 断・再接続すると、以下のような問題が発生することがあります。

- ・システムがロックされる
- ・サウンドバーがリモートコマンドに反応しなくなる
- ・マイクロホンが音を拾わない
- ・スピーカーが動作しない
- ・サウンドバーの LED インジケーターが白く点灯したままになる

上記の症状が発生した場合、下記の方法をお試しください。

電源プラグを数秒間抜きます。その後電源を再投入し、システムをリセットします。 コネクトモジュールとサウンドバーからイーサネットケーブルを数秒間抜き、その後接続 を戻します。

また、HDL300 システムはホットスワップに対応しておりません。

イーサネットケーブルの挿抜はコネクトモジュールの電源がオフであることを確認してか ら行ってください。

LAN 切り替え器などを使用し、Single HDL300 と Dual HDL300 の切り替えの際もコネク トモジュールの電源がオフの状態で行うことを推奨します。



Windows10 使用時に Nureva Console Client でデバイスが認識されない

Windows10 を使用して Nureva Console Client でデバイスが認識されない場合、USB エニュメレーションデータが残っていることが原因となっている可能性があります。下記の 手順で、過去の USB エニュメレーションデータを消去してください。

注意:下記の手順を実行するには、通常、管理者権限が必要です。

- デバイスマネージャーを開き、「表示」をクリックし、「非表示のデバイスの表示」が 選択されていることを確認します。
- 「サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラー」の項目を展開し、「HDLxxx」を 探します。
- 3. 複数の「HDLxxx」デバイスがある場合は USB 接続を解除し、すべてのデバイスをア ンインストールします。
 - 右クリックして「デバイスのアンインストール」を選択し、1台ずつアンインストールします。
 - 「デバイスのアンインストール」が選択できない場合は、管理者権限があること を確認してください。





- オーディオ入力および出力の項目を展開し、「エコーキャンセリング・スピーカーフ ォン」を探します。
- 2つ以上のエコーキャンセリング・スピーカーフォン」デバイスがある場合は、それ らをすべてアンインストールします。手順3と同様に、USB 接続を外したままにし てください。



6. すべての関連デバイスのアンインストールが完了したら、USB ケーブルを PC に再 接続し、デバイスが正常に動作するかどうかをテストします。



Nureva Console Client 立ち上げ時に HDL300 が認識されない

HDL300 がオーディオデバイスとして認識されているのにもかかわらず、Nureva Console Client で認識されない場合、下記をお試しください。

・Nureva Console Client を管理者権限で立ち上げてください。

・管理者権限で立ち上げても認識しない場合、サービスが立ち上がっていない可能性が あります。

下記の手順でサービスを立ち上げてください。

- 1. Windows の検索バーに services と入力し、サービスアプリケーションを管理者権限 で立ち上げます。
- 2. Nureva Console Daemon を選択し、サービスの再起動をクリックします。

🔍 サービス					-	
ファイル(F) 操作(A)	表示(V) ヘルプ(H)					
le 🔿 📷 🖾) 🕞 🔽 📷 🕨 🗉 II II-					
🤍 サービス (ローカル)	◎ サービス (ローカル)					
	Nureva Console Daemon	名前	説明	状態	スタートアップの種類	ログオン ^
	4.177.044.1	🎇 Nureva Console Daemon	Nure	実行中	自動	Local S.
	サービスの再起動	Nureva Updater Service	Nure	実行中	自動	Local S.

3. Nureva Console Client を起動し、認識されるか確認します。



株式会社オーディオブレインズ

〒216-0034 神奈川県川崎市宮前区梶ヶ谷 3-1 電話:044-888-6761 <u>https://www.audiobrains.com/</u>

20220214